



【学校教育目標】「考え つながり 学び続ける子」

弘道小学校ブログ<http://koudoues.blog.fc2.com>

文責 内海忠裕

令和5年5月15日

授業参観、ご意見、ありがとうございました

- ◆ 4月29日（土）は授業参観日でした。子どもたちは少し緊張したり、ハイテンションになったりしていましたが、どの子も保護者の方に頑張りを認めてもらえることを楽しみにしていました。

- ◆ 保護者の方から、感想をお寄せいただきました。一部ですがご紹介します。

『子どもたちの学習の様子はどうでしたか』

- 低学年は素直でとてもかわいらしい姿が見られた。高学年は自分たちで考えながら活動する姿が見られ良かったです。
- 誰もが一生懸命考え、積極的に手を挙げてよかったです。
- とても楽しく音楽の授業を受けている様子がわかりました。
- 子どもたちのやる気のある子どもとない子どもの差が広がっているような気がしました。



『子どものあいさつや生活態度、表情についてお聞かせください』

- 頑張っている姿を見ることができ、感心しました。
- 5年生教室の近くで大きな声であいさつしてもらい、元気をいただきました。
- 廊下で出会った6年生が、こんにちはと声を掛けてくれました。
- もう少し、あいさつができるといいなと思いました。

『教室や校舎の様子についてお聞かせください。』

- メディアルーム前の身長計（ドラえもんや大谷選手）が、大人でもとても面白いと思い、思わず会話が弾みました。
- 教室がぎゅうぎゅうでしたが、お友達との距離が近くて、これはこれでメリットもあるのかなあと感じました。ぎゅうぎゅうの良さが増えたらなあと感じました。
- 人数に対して教室が狭くゆとりがないと感じました。

『その他、全体を通してお気づきになったことをお聞かせください』

- マスクを外した顔がたくさん見られてすごくうれしかったです。
- 先生も新しい先生になり、どんな様子か気になっていたが、楽しそうな授業風景を見ることができ、安心しました。
- 子どもだけでも狭い教室なので、分けて参観してもいいのかなと感じました。

- ◆ 教師の見方と保護者の見方を互いに受け取りながら、今の子ども達に必要な資質能力について日々意見交換し、教育活動の一層の充実を目指していきます。
授業中の「学力や意欲の差の拡大」「あいさつ」については、学校の思いとも一致しており、校内研修をとおしてどの子も参加できる授業、仲間と学び合いながらわかる授業を目指して、日々研究を進めます。

1年生も児童会の仲間入り

児童会の運営委員会や6年生が中心となって、1年生を迎える会と縦割り班出合いの式を開いてくれました。異年齢での交流は、リーダーとしての自覚や喜びを育てるとともに、下級生は年上への憧れや異年齢での人間関係づくりが期待できます。今年も、同学年以外の交流によって、子どもたちが育ってくれることを期待しています。



プレゼントをもらって、うれしいな



エンドウのさやむき体験（1年生）

給食センターの栄養教諭に来ていただき、食育の一環として、スナップエンドウのさやむき体験が行われました。食材に触れることで、給食や食に対する関心を高め、給食をいっそうおいしく楽しく食べられるようにするための取組です。子どもたちがさやむきしたエンドウは、後日給食に出ます。食べることが大好きになるように、食材や自分の健康に少しでも関心が持てるように、今後も食育に取り組んでいきます。



おばあちゃんちで、手つだったことあるよ。



ちからがいるから、むずかしいなあ。

※熱中症予防のため、水筒にお茶を多めに持たせてください。